

観桜会日和

緑愛会だより

第89号

〒190-0161

東京都あきる野市入野811

社会福祉法人 緑愛会

指定介護老人福祉施設

あたご苑

あたご苑 ケアハウス



新年度にあたって



特別養護老人ホーム

あたご苑

あたご苑ケアハウス

施設長 増田 俊一

平素は、特別養護老人ホームあ
たご苑のご入所の皆様やご家族、
そして地域の皆様には温かいご支
援とご協力を賜り、心から感謝と
お礼を申し上げます。

昨年度は目標として「質の向上」
を掲げ、老朽化した施設の全面的
な改修とご利用者様の居室を、多
床室（100床）では初めてのパー
テーションにて個室化する工事
（プライバシー保護事業）を行
いました。利用者様やご家族様を
はじめ、役員の皆様並びに関係各
位の温かいご支援・ご協力をいた
だきお陰様で明るく、きれいな施設
にリフォームすることが出来まし
た。本当にありがとうございます。

私たちはこの環境及び設備等の
維持・整備はもちろんのこと、こ
れからの施設経営・運営は目的を
明確にした継続性、計画性をもつ
て事業を進めていくことが必要と
の考えから、昨年度末に実施計画

（2019～2021年度）及び資
金収支計画（2019～2027
年度9か年計画）を策定し、当
法人がめざす将来像を「見える
化」するとともに3年ごとに見直
しを図り実践していくこととしま
した。

基本目標として、第一章に「職員
を大切に」、第二章に「良質なサー
ビスの提供」、第三章に「情報の発
信」を掲げております。「職員を大
切にする」ことで職員のサービスマ
ン力の強化につながり「サービスマ
ン力を高める」ことで顧客への質の高
いサービス価値の提供へとつながっ
ていく、この考えから、職員のスキ
ル・モチベーションの向上、良質な
職員の育成など働きやすい・働きがい
のある職場づくりをめざして様々な
事業を展開していくこととしました。

この5月より「平成」から「令和」
に元号が改元されました。新しい時
代の幕開けです。私たちは心新たに
し、あたご苑に入所させたい、あ
たご苑に入所させてよかったと喜ん
でいただける施設を目指してまいり
ます。そして、ご入所いただいた皆
様がいつまでもお元気で、そして
笑顔あふれる生活が送れるよう、
全力で取り組んでまいります。

皆様のご指導・ご鞭撻を心より
お願い申し上げます。

平成最後の観桜会

この度、観桜会を四月四日・五日の二日間にかけて実施いたしました。昨年はあいにく桜が散っておりとても残念でしたが、今年は八分咲きで、天候にも恵まれ参加された利用者様は外気に触れ、季節を感じ、少しでも気分転換できたかなと感じています。

一日目は、お天気は良かったのですが、風が強く吹く中でも桜をご覧になると、自然と笑顔になり「綺麗だね。良いよ。」と話されておられました。二日目は、とても暖かく皆様喜ばれ、中には涙ぐむ利用者様もおられ、一緒に参加出来るとても良かったです。今年、平成最後の観桜会はとても良い思い出になりました。



奥の菜の花も素敵!



桜の下で散歩中



1階事務室前に年間行事やボランティア等の写真を見学。



内覧会の様子



施設見学の後は喫茶コーナーでひと休み



あたご神社祭礼

四月十四日あたご神社祭礼が行われました。あいにくの天候でしたが利用者の皆様のテンションは高く、おひねりを持ち、山車が来る前から興奮されているように見えました。例年は子供神輿と山車での来苑ですが、今年から子供神輿が人手不足のために無くなったとの事で山車のみで来苑されました。

利用者の皆様も山車のみでテンションが下がるかと思いきや、お囃子も聞いて笑顔になり、獅子舞を観て喜ばれ、獅子舞の口の中におひねりを入れてご満悦にされていました。最後は肌寒いにも関わらず部屋から出てお話を聞いて楽しまれており、山車のみでも利用者の皆様には十分楽しい行事であることが実感できました。

地域のお祭りもだんだんと無くなっている話も聞きますが、利用者の楽しみのあたご神社のお祭りが、今後も長く続くことを願っています。





あおぞら昼食会

春風を感じながら、屋上での昼食会。昨年より時期を少し早めましたが、晴れると汗ばむくらい暑い日もありました。桜の花びらが舞う4月中旬から5月初旬にかけて、回数を重ねるごとに木々の緑も濃くなっていき、季節の移り変わりを感じられます。参加された利用者様も「外で食べるとおいしいね！」と食がすすみ、笑顔あふれる楽しいランチタイムとなりました。



新人職員紹介



介護室

小林 陽子

一月から入職しました小林陽子です。子育ても終わりもう一度職員でと思ったのですが、体力は大丈夫だろうか？新しく覚えられるだろうか？と不安です。少しでも早く利用者様の名前を覚えてコミュニケーションが取れるように良い信頼関係を築けるように頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。



給食室

伊藤 一喜

新しく入職しました伊藤一喜です。

僕は長男で一人息子です。以前はコンビニで働いていたのですが、心機一転、料理関係に興味をもって、思い切って入職しました。

趣味は、テレビゲームです。

入職して三か月がたちました。働きやすい環境なので少しでも長く働けるように頑張りたいと思います。

よろしくお願いたします。



介護室

志賀 恭平

二月より入職しました志賀恭平です。福祉・介護職は未経験で、しばらくの間は不安だらけの日々でした。先輩方の指導や利用者様と係わるうちに不安はなくなり、介護の仕事を理解できるようになってきました。まだまだ未熟ですが、『利用者様が笑顔で気持ちよく毎日を過ごせるあたご苑』をモットーに日々精進していきます。



介護室

福島 康

あたご苑に介護職として入所させて頂き、早くも三か月が過ぎました。

四月の観桜会も無事に終わり、新緑の五月となり、あっという間に日々が過ぎ去りました。

介護職は経験がとても大切だと思えます。まだまだ経験の足りない未熟者ですが、どうぞよろしくお願いたします。

ケアハウスの状況

暖かくなってきたてきており、お散歩や買い物などで外出が多くなるケアハウスの皆さんです。

なかなかお買い物にご自分で行かれな方もいらつしやるため、三月下旬より週2回移動販売「とくし丸」に依頼し、対応していただいています。

五月五日の端午の節句には、お茶会を計画し、お茶を飲みながら柏餅を召し上がっていただきました。良きコミュニケーションの場となりました。又、共同浴室では「しょうぶ湯」を楽しんでいただきました。春から夏へと季節の変わり目に体調など崩さないよう邪気を払うという意味あいも兼ねて、健康の為に準備しました。「お節句だねー。気持ちよかったですよ。」との声がたくさん聞かれました。

五月二十二日には「日帰りバス旅行・河口湖への旅」を企画しました。今回は十二名の方が参加されました。

前日は大雨でしたが、夕方には止み絶好の旅行日和でした。昼食は河口湖オルゴールの森美術館内「森のレストラン」で、目で見て、舌で堪能！生のトランペットの演奏を聴きながらフルコースをいただきました。感動して演奏者に握手を求め方もいらつしやいました。

ご飯を食べて少し腹休めた後は「お



みやげ」買い物タイム！オルゴールやチョコレート等のおみやげを楽しそうに購入されていました。バスの中もゆつたり座れて「とても楽しかった。行ってよかった。」との声が多く聞かれました。事故もなく無事に行つてこられて本当に良かったと思つています。

これからも入所者様方々と共に明るく安心した活気のある、あたご苑ケアハウス”を目指していきたいと思つています。

今後の予定

- 6月20日(木) 五日市保育園来苑「花の日」
- 7月9日(火)～11日(木) 職場体験学習(五日市中学校)
- 7月27日(土) 納涼祭
- 9月16日(月) 敬老会・文化祭
- 9月26日(木)～27日(金) 職場体験学習(増戸中学校)

衣替えのお知らせ

6月を迎えました。冬の衣類から、夏の衣類へと移行する時期でもあります。ご家族様が保管されている夏の衣類がございましたら、苑へお持ちください。この機会に衣類を確認頂ければ幸いです。夏服への移行時期ではありますが、日によって気温・湿度等の変化もあり衣類選びに苦慮する事もあるかと思ひます。ご不明な点などがございましたら職員へご相談ください。

編集後記

爽やかな”春”からいつの間にかムシムシ、ジメジメする”梅雨”の時期が近づいてまいりました。

梅雨入りも間近なのか、テレビでは「梅雨入り前の貴重な晴れの日です。お布団もしっかり干しておきましょう。」と気象予報士が説明していました。

ものが傷みややすい時期でもありません。食べ物や飲み物にも十分気を配り、食中毒を起さないようにしましょう。

体調管理を怠ることなく、梅雨時期を乗り越えましょう。

